



2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社ピアズ 上場取引所 東
コード番号 7066 URL <https://peers.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑野 隆司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部部長 (氏名) 栗田 智代 TEL 03-6811-2211
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第1四半期の連結業績（2024年10月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	1,511	△5.0	143	△21.2	104	△33.2	92	△36.9	94	△25.4
2024年9月期第1四半期	1,591	6.3	182	50.4	155	81.9	146	86.4	127	61.0

(注) 包括利益 2025年9月期第1四半期 94百万円 (△25.4%) 2024年9月期第1四半期 127百万円 (74.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	10.10	9.57
2024年9月期第1四半期	13.34	12.84

(注) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれんの償却額

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	4,240	2,621	61.8
2024年9月期	4,513	2,873	63.6

(参考) 自己資本 2025年9月期第1四半期 2,620百万円 2024年9月期 2,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	15.92	15.92
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2025年9月期の配当予想につきましては、現時点で未定としております。

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	9.5	767	22.8	550	14.5	540	19.4	343	△41.2	36.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期1Q	10,012,600株	2024年9月期	10,011,600株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	662,020株	2024年9月期	432,420株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年9月期1Q	9,402,785株	2024年9月期1Q	9,541,580株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(第1四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(第1四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善や個人消費の持ち直しを背景に、緩やかな景気回復が続きました。しかしながら、国際情勢においては依然として不安定な状況が続き、また金融引き締めや為替相場も不安な状況であり、依然として不透明感な状況が続いております。

そのような中、当社グループは、「いつかの未来を、いつもの日々に~New Normal Acceleration」をパーパスに掲げ、新たなモノ・コトを積極的に活用していくための活動を社会に広げていくことに取り組んでおります。当社は創業より通信業界を中心に事業を展開してまいりましたが、ここ数年は新たな事業領域への積極的な進出や、投資を行うことで、中長期的な成長に向けた事業ポートフォリオの強化をしております。

当連結会計期間においては、通信事業者に対するセールスプロモーションやオンライン接客サービスが堅調に推移したものの、前期に実行した事業ポートフォリオの見直しにより子会社であったマックスプロデュース社を売却したことで、売上及び各利益が減少いたしました。しかしながら、これは季節要因の影響を受け易い事業体から積上げ型の事業体へとシフトする過程の事象であり、中長期的な収益基盤の強化を目的としたものです。前期に事業譲受したSES（システムエンジニアリングサービス）事業では、年間を通じて収益が徐々に積み上がる構造となっており、四半期が進むにつれ収益の拡大を見込んでおります。当社は本事業の成長を加速させるべく、顧客基盤の拡大及びサービス提供体制の強化を進め、収益の安定化と事業全体の成長に繋げてまいります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,511百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益104百万円（前年同期比33.2%減）、経常利益92百万円（前年同期比36.9%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は94百万円（前年同期比25.4%減）となりました。

なお、当社グループはコンサルティング事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,637百万円となり、前連結会計年度末に比べ245百万円減少いたしました。これは、主に現金及び預金が195百万円減少したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は1,603百万円となり、前連結会計年度末に比べ27百万円減少いたしました。これは、繰延税金資産が34百万円増加した一方、のれんが56百万円減少したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は913百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円増加いたしました。これは、主に買掛金が36百万円、未払費用が25百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は706百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円減少いたしました。これは、主に長期借入金が74百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,621百万円となり、前連結会計年度末に比べ251百万円減少いたしました。これは、主に自己株式が194百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の業績予想につきましては、2024年11月14日公表の業績予想に修正はありません。

なお、当該業績予想につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,958,512	1,763,220
売掛金	691,584	730,874
契約資産	4,208	5,014
その他	240,671	150,595
貸倒引当金	△12,000	△12,067
流動資産合計	2,882,976	2,637,637
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	135,548	131,155
車両運搬具(純額)	-	10,200
工具、器具及び備品(純額)	9,814	8,893
リース資産(純額)	10,258	9,669
有形固定資産合計	155,621	159,919
無形固定資産		
ソフトウェア	69,791	63,161
のれん	496,394	439,542
顧客関連資産	267,041	256,447
その他	23,640	23,640
無形固定資産合計	856,867	782,791
投資その他の資産		
投資有価証券	375,487	388,263
長期貸付金	156,066	151,956
繰延税金資産	110,672	144,743
敷金	62,920	62,064
保険積立金	33,781	33,729
その他	18,897	18,954
貸倒引当金	△139,368	△139,368
投資その他の資産合計	618,457	660,343
固定資産合計	1,630,946	1,603,053
資産合計	4,513,922	4,240,690
負債の部		
流動負債		
買掛金	186,901	223,438
1年内返済予定の長期借入金	299,616	299,616
未払金	132,496	61,402
未払費用	173,442	198,585
リース債務	2,967	2,986
未払法人税等	21,374	710
預り金	8,326	32,691
賞与引当金	2,510	1,350
その他	30,994	92,521
流動負債合計	858,630	913,301
固定負債		
長期借入金	767,168	692,264
リース債務	10,228	9,474
その他	4,746	4,415
固定負債合計	782,142	706,154
負債合計	1,640,773	1,619,455

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	75,592	75,788
資本剰余金	993,804	994,000
利益剰余金	1,981,621	1,924,119
自己株式	△179,078	△373,878
株主資本合計	2,871,939	2,620,030
新株予約権	1,209	1,204
非支配株主持分	-	-
純資産合計	2,873,149	2,621,235
負債純資産合計	4,513,922	4,240,690

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上高	1,591,257	1,511,595
売上原価	1,154,465	1,091,482
売上総利益	436,791	420,112
販売費及び一般管理費	280,819	315,913
営業利益	155,972	104,198
営業外収益		
受取利息	1,073	634
その他	143	324
営業外収益合計	1,216	959
営業外費用		
支払利息	7,750	3,505
為替差損	64	-
投資事業組合運用損	-	7,224
訴訟関連費用	2,425	-
その他	246	1,859
営業外費用合計	10,486	12,589
経常利益	146,702	92,568
特別損失		
減損損失	5,100	-
特別損失合計	5,100	-
税金等調整前四半期純利益	141,602	92,568
法人税、住民税及び事業税	13,809	1,625
法人税等調整額	516	△4,055
法人税等合計	14,326	△2,429
四半期純利益	127,275	94,998
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	127,275	94,998

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	127,275	94,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	-
四半期包括利益	127,275	94,998
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127,275	94,998
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年10月10日及び12月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式取得に係る事項を決議し、取得株式数590,000株、総額400,000千円を上限として2024年10月15日から2025年4月14日の期間で自己株式の取得を進めております。これにより当第1四半期連結会計期間において自己株式229,600株を取得し自己株式が194,799千円増加いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間末において自己株式が373,878千円となっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	16,136千円	23,527千円
のれん償却額	10,683千円	26,836千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループはコンサルティング事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報に係る記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。